

富山赤十字病院 専門看護師・認定看護師による出前講座一覧

専門看護師

領域	内容	対象	
		一般	医療・介護 従事者
急性・重症 患者看護	<ul style="list-style-type: none"> ・クリティカルケア領域の家族支援 ・エンド・オブ・ライフケア（EOL）について ・クリティカルケア領域の看護研究支援 ・看護倫理について 	○	○ ○ ○ ○
がん看護	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバンス・ケア・プランニング（ACP）について ・意思決定支援 ・エンド・オブ・ライフケア（EOL）について ・がん看護領域の看護研究支援 ・看護倫理について 	○ ○	○ ○ ○ ○ ○
母性看護	<ul style="list-style-type: none"> ・主に AYA 世代（15 歳～39 歳）のがん患者に対する妊孕性温存の意思決定支援について ・プレコンセプションケア（妊娠前の健康管理）について ・包括的性教育（ジェンダー平等や性の多様性について理解し、科学的に性と生殖について学ぶ） ・NCPR（新生児蘇生法）について 	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○

認定看護師

領域	内容	対象	
		一般	医療・介護 従事者
緩和ケア	<ul style="list-style-type: none"> ・苦痛を和らげる症状緩和や看取りに向けてのケア、家族支援について ・逝去時のケアについて エンゼルケアなど ・どんな人が利用できるの？緩和ケア病棟について 	○	○ ○ ○
がん化学療法 看護	<ul style="list-style-type: none"> ・CV ポート管理 ・抗がん剤投与中の曝露対策について ・抗がん剤・分子標的薬・免疫チェックポイント阻害薬の副作用対策について 		○ ○ ○
乳がん看護	<ul style="list-style-type: none"> ・アピアランスケア（外見の変化に対する支援） 脱毛ケア、HFS、乳房補正など ・リンパ浮腫予防ケアについて ・受けましょう、乳がん検診！検診の疑問を解決します ・乳がん看護（基礎、応用など） 診断～進行・再発治療について 周術期看護について 	○	○ ○ ○ ○
糖尿病看護	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病のくすり、注射は？どんなものがあるの？ ・もっと活かそう！血糖測定について ・足は大切！フットケアについて ・知って得する！糖尿病予防について 	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○

皮膚・排泄ケア	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡（床ずれ）の予防と対応について ・脆弱な皮膚<small>ぜいじやく</small>のケア ・ストーマのスキントラブルへのケア ・頻尿や尿もれへの対応 	○	○
認知症看護	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症について理解しよう！ －症状と対応について－ 	○	○
摂食嚥下障害 看護	<ul style="list-style-type: none"> ・誤嚥性肺炎の予防 ・認知症患者の食事援助 	○	○
救急看護	<ul style="list-style-type: none"> ・BLS・AEDについて ・急変時対応について ・救急患者に特に多いケースについて 脳卒中、熱中症、心筋梗塞、肺炎など ・災害時の対応について ・呼吸リハビリについて 	○	○
集中ケア	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸フィジカルアセスメント 		○
手術看護	<ul style="list-style-type: none"> ・肺血栓塞栓症／深部静脈血栓症ってどんな病気？ ・周術期看護について 腹腔鏡手術ってどんな手術？ 術後の痛みってどうやってコントロールする？ 術前・術中・術後看護のポイント 		○
感染管理	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止について ・手洗いについて 手洗いの必要性について 手洗いの方法と注意点について ・感染防止について（基本） 標準予防策について 経路別予防等について 手袋・エプロンの着脱方法について ・感染症対策について インフルエンザ対策 ノロウイルス対策 ESBL、MRSA 等耐性菌対策 ・高齢者施設における標準予防策について ・保育所等における感染対策について 手洗い 感染症について（流行性疾患対応） ・食中毒予防について（手洗い、食事時の注意点等） 	○	○
訪問看護	<ul style="list-style-type: none"> ・継続看護～在宅移行支援～ 退院調整部門とともに、退院支援や在宅での継続看護 について、事例を通して振り返る ・病気や障がいとともに地域で暮らし続けるために 	○	○

◎ご要望に応じて内容を組み立てますので、お気軽にご相談ください。